

## 男子バドミントン部 第71回姫路市民体育大会結果報告



### 【団体】準優勝

決勝戦は東洋との対戦であった。第1ダブルス1ゲーム目は21-23で負け2ゲーム目は21-16で勝ち3ゲーム目の勝負となったが、力不足で17-21で落としてしまった。続く第2ダブルスはあっさり負けてしまった。あとがなくなった姫路飾西であったが、第1シングルスは、危なげなく勝ち、第2シングルス1ゲーム目は22-24で負け2ゲーム目は21-14で勝ち3ゲーム目の8-4とリードしていたところで、第3シングルスが3ゲームの末、負けてしまったので試合終了となった。残念な結果となったが、自分自身の弱さと向き合えたのではないだろうか。

### 【ダブルス】優勝 山戸・山口組

団体戦惜敗し、気持ちの切り替えが心配であったが、試合を行う毎に本来の調子を取り戻し、ペアの息もあっていった。準決勝では、2ゲーム目を落としたが3ゲーム目で調整し危なげなく勝った。決勝では、常に優勢であったのに、20-20に追いつかれ22-20で何とか勝った。2ゲーム目もかなりリードをしていたにも関わらず、追いつかれ23-25で落とした。3ゲーム目は21-14で勝ち、優勝した。おめでとう。まだまだ安定感のないペアであり、すぐに崩れてしまう気持ちの弱いところもある。今後は技術面とともに精神的な強さも育てていきたい。また、チームの応援や周囲の支えもあることを常に念頭において姫路飾西の1番手ダブルスとしての自覚を持って行動して行って貰いたい。



### 【シングルス】3位 山戸 太陽 ベスト8 山口 開生 本上 大智

ベスト8に入った2人はよく頑張った。丁寧に羽を繋ぎ、粘り強く試合に臨んだ。次は、より速いフットワークと正確なショットを打つための下半身強化であろう。山戸は、足の怪我のため思うように動けなく不甲斐ない結果となった。万全を期して試合に臨めるようにすることも強い選手に必要なことである。新人戦ではそのようなことにならないようにして欲しい。

最後に、大勢の部員がおり、賑やかな部である。新人戦では2年生は全員3回戦突破したい。“声は力なり”元気にやっぺいこう!!!